



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

2011-2012 年度

広島北ロータリークラブ週報

2011年12月15日発行 Vol. 1297

国際ロータリー会長 カルヤン・バネルジー氏
国際ロータリーテーマ
こころの中を見つめよう 博愛を広げるために
Reach Within to Embrace Humanity

■会長 高原 宏之 ■幹事 栗屋 充博
事務局 広島市南区松原町 1-5 ホテルグランヴィア広島 6F
TEL 082-506-0050 FAX 082-506-2530
E-Mail hnrc@world.ocn.ne.jp URL http://www.hnrc.jp/
例会場 ホテルグランヴィア広島 広島市南区松原町 1-5

■本日の例会 2011年12月15日(木) 第2068回
ロータリーソング 「手に手つないで」
来客紹介 ローター家族親睦委員会
会長時間
幹事報告
委員会報告
ニコニコ箱
卓話時間 『認知症めぐる法律問題について
～成年後見制度と高齢者の保護～』
(社)人生安心サポートセンターきらり
理事長・司法書士 橋口 貴志 氏

寄付表彰



米山記念奨学会
第1回米山功労者
神農 洪明 会員

前回例会報告 2011年12月8日(木) 第2067回

ロータリーソング 「われらの生業」
来客紹介 ローター家族親睦委員会
連続出席表彰
会長時間
幹事報告
委員会報告
ニコニコ箱
卓話時間 新会員卓話『自己紹介』
前田 至法 会員
渡部 哲生 会員
二井本浩司 会員



米山功労クラブ
第38回目

連続出席表彰



21年泉会員、16年中山会員、13年山下(正)会員、三保会員
11年庄子会員、9年坪内会員、6年神農会員、4年鈴木会員
3年岡部会員

会長時間 会長 高原 宏之

12月号のガバナー月信で諏訪PGは次のように述べられています。「今月はロータリーの特別月間としての「家族月間」です。カルヤン・バネルジーRI会長は3つの強調事項の第一に「家族」を挙げ、ロータリーの目指すすべての出発点が家族にあることを強調しています。

ロータリーの歴史は、荒廃した社会の中で互いに胸襟を開いて語り合える友情を求めて出発して、直後には親睦と奉仕を不可欠な両輪として、様々な試行錯誤を続けて100余年の輝かしい歴史を築いております。

最も重要な綱領の主文に、「有益なる事業の基礎として奉仕の理想を鼓吹し育成し」とあるように職業奉仕をロータリーの目的としています。「ロータリアン全てが、その個人生活、事業生活、及び社会生活に常に奉仕の理想を適用すること」とありますが、個人生活は家庭生活とみなせるので、まさに家族こそが奉仕の最初の出発点たることが明確に示されています。

ロータリーの家族とは個人的家族のみならず、ロータリーに関連するあらゆるグループ、個人などを含めて、ともに奉仕を考え、そして実践しようとする大きな絆のことです。

家族月間は歴史的な変遷をえて再登場した背景があります。120万人を超えるロータリアンと関連する人たちの「ひとの絆」を強化することで、ロータリーの理念と目標の推進が大きく促進されるというのが「ロータリー家族」の趣旨といえるでしょう。」

今月の家族月間では、これらの趣旨と意味合いの理解並びに実践について考慮を頂き、温かい愛を育み、奉仕への情熱を高めて頂き増すようにお願いし、会長時間といたします。

幹事報告 幹事 栗屋 充博

- * 来年1月26日(木)に広島陵北RC、広島安佐RCとの3RC合同例会を開催します。本日、FAXにて案内をお送りいたします。また、全員登録となっておりますので、多数ご出席いただきますようお願いいたします。
- * 前年度も支援を行った気仙沼南RCの漁具の購入支援に応えてニコニコ箱会計から100万円の支援を行うことを理事会で決定しましたので、報告いたします。
- * 加藤新三郎会員が12月末で退会となります。
- * ローターの友 (BOX配布)
- * 国際ロータリー年次大会申込みのご案内 (BOX配布)

委員会報告

ロータリー家族親睦委員会 神農委員長

12月22日(木)クリスマス家族会の回答締め切りは明日となっております。未回答の方は早急に返信をお願いいたします。例会終了後、委員会を開催します。

社会奉仕委員会 山下江委員長

気仙沼南RC絆委員会(震災復興支援委員会)では津波で壊滅的な被害を受けた気仙沼の漁業を立て直すための様々な活動を行っております。漁の再開に必要な漁具の購入支援を行うこととし、ニコニコから100万円を拠出することに決まりました。しかしながら復興にはまだまだ支援が必要ということで、今回から募金箱を回しますので、継続的な支援をお願いします。

新世代奉仕委員会 石井委員長

12月14日(水)広島県民文化センターにおいて当クラブが後援する「広島三育学院クリスマスチャリティーコンサート」が開催されます。

同好会報告

12/3(日)和木ゴルフ倶楽部にて12月例会を開催いたしました。



第3位 濱本会員
第2位 中村会員
優勝 中尾会員
ベストグロ 濱本会員

中尾会員おめでとうございます。

ニコニコ箱

ニコニコ委員会

【自主出宝】

高原会員・大之木会員・栗屋会員・岡部会員・合田会員

先週の年次総会で次年度がスタートしました。水野次年度会長始め、次年度の理事役員の皆さまのご健康とご活躍をお祈りして、出宝させていただきます。

渡部会員 本日、卓話の時間にて自己紹介をさせていただきます。宜しくお願い致します。

二井本会員 本日、新人卓話で自己紹介させていただきます。宜しくお願い致します。

岸本会員・久保田会員 先月入会された二井本会員の会社[広島鉄二葉サービス]が今日の中国新聞経済欄の企業最前線に大きく

取り上げられておりました。二井本会員、益々のご活躍と会社の発展を祈念します。

中山会員 お蔭様で連続出席16年となりました。今後ともよろしくお祈りいたします。

坪内会員 お蔭様で9年連続出席をすることができました。これからもご指導よろしくお願い致します。

鈴木会員 連続出席表彰ありがとうございました。これからも継続して参りますので、皆様、今後ともご指導宜しくお願い致します。

岡部会員 3年連続出席表彰ありがとうございました。皆様の温かいご指導のお蔭で、楽しいロータリーライフを過ごさせて頂いております。今後ともご指導のほどよろしくお願い致します。

中尾会員 今月の多打喜会で優勝させて頂きました。皆さん、ありがとうございます。

鵜飼会員・高原会員・大之木会員・栗屋会員 当クラブ元会員の北田画伯のお孫さんの北田千尋さんが学生音楽コンクールパイオリン「中学生の部」で日本一になりました。今後益々のご活躍をお祈りして出宝致します。

武田会員 ◆ 所用により誠にすいませんが早退をお許しく致しますようお願いいたします。

当日計 20,000 円(内、web6,000 円) 累計 621,000 円

★=10,000 円 ☆=5,000 円 ◇=3,000 円 ◆=2,000 円



卓話

『新会員自己紹介』

前田 至法 会員 (2011年8月4日入会)

宗教法人 善法寺 住職



新入会員の前田至法です。今年で37歳になりました。結婚しておりまして、4歳になる男の子がいます。JR西広島駅から南に7分ほど歩いたところにある善法寺というお寺で住職を務めさせていただいております。

善法寺は戦国時代、1556年に始まったと伝えられています。最初の三代は禅宗でした。もとは寺町にあったのですが、昭和11年に己斐の

町に移りました。結果として原爆の直撃をまぬがれ、市内では珍しく原爆で焼けなかった木造の本堂は現在被爆建物の指定を受けています。

浄土真宗という宗派なのですが、東京では真言宗と間違われることがあるようです。真言宗は弘法大師空海が宗祖で密教です。浄土真宗は親鸞聖人が宗祖で浄土教です。友人によく「前田のお寺に行ったら座禅を組みたい」と言われるのですが、うちのお寺に来ていただいても座禅は組みません。座禅を組むのは禅宗です。浄土真宗の教義は「阿弥陀如来の本願力によって信心をめぐまれ、念仏を申す人生を歩み、この世の縁が尽きるとき浄土に生まれて仏となり、迷いの世に還って人々を教化する」というものです。念仏とは「南無阿弥陀仏」と称えることです。

浄土真宗と他の宗派の大きな違いとして、浄土真宗を開かれた親鸞聖人ご自身が僧侶として初めて公に結婚されたという点が挙げられます。浄土真宗の僧侶は結婚しますし、お肉も食べます。

みなさんと全く同じ生活をしています。それは「結婚することもお

肉を食べることも、念仏して浄土に往生することの障害にならない」と親鸞聖人が明らかにしてくださったからです。入会して4ヶ月が経ちました。いたらぬ点が多々お目についたことと思われまふ。この場を借りてお詫び申し上げますとともに、引き続きご指導・ご鞭撻いただきますようお願い申し上げます。

渡部 哲生 会員（2011年10月6日入会）
デュークスインターナショナル(株) 代表取締役



こんにちは、10月に入会させて頂きました渡部と申します。「わたなべ」とよく間違えられますが「わたなべ」ではなく、「わたべ」と申しますので覚えて頂ければ幸いです。生まれは山口県由宇町に生まれたのですがそのころの記憶はなく、5歳のころに広島県熊野町へ引越したそうです。家族構成は、妻と小学2年の長男、年中の次男の4人家族

です。趣味は、旅行と最近ではランニングと読書をしています。初めての就職先は、輸入車ディーラーでした。私は普通科の高校でしたので車のことはわかりませんでした。華やかな輸入車に憧れ就職を決めました。しかし入社して2年間は、毎日洗車の下積み生活でした。洗車と言ってもガソリンスタンドなどの洗車ではなく、ボディを機械で磨き上げ、内装もキツイ洗剤を使い、「新車になるまで綺麗にしろ」と言われ、1台を仕上げるのに半日以上はかかる重労働です。全く楽しくない毎日でしたが社内の先輩方によく遊びに連れてってもらったことだけが楽しくて2年間をがんばりました。3年目からはこのまま洗車をしても未来がないと感じ、社長に直話し、営業の仕事をしてもらいました。当時は21歳で常識もわからず、勢いだけで車を販売していました。洗車の下積みが役に立ち車の性能についてはうまく説明でき、下積み生活の洗車が営業の仕事にいかせることができました。今のようにインターネットもなく、情報は雑誌のみでしたので、中古車価格の情報が少なくとも売りやすい環境でした。21歳の若い営業マンから1000万円近くする車を購入してくださるお客様も多く、今では少し、考えられません。それだけ勤めていた会社の力も大きく、景気もよく、車が今ほど少なかったのだと思います。営業職を2年し、22歳のときに起業しました。先ほども上げたように1000万円近くする車を21、22歳の営業マンから購入して下さる。自分には力があると大きな勘違いもあり、勢いだけで起業をしました。勢いで起業しましたので資本金はなく0からのスタートでした。しかし数ヶ月前から起業の計画しており、30名近くの購入先を確保しておりましたので最初の3ヶ月である程度の資金をためることに成功しました。しかし3ヶ月後からはやはり店舗も倉庫のようなところで信用もなく、売り上げが上がらない状況になりました。サラリーマン時代に車が売っていたのは会社の看板と信用で結果を出していたことを痛感しました。2年間下積みで経験した汚れた車を徹底的に綺麗にして商談をすれば車は売れるというノウハウを勉強させてもらった前職の会社には感謝しています。私は常に変化を付けて新しいことにトライすることを考えて仕事をしています。このまま中古車を販売するだけでは誰でもできる、人があまりやっていないことをしようということで10年前から自動車の輸入をスタートさせました。最初にオーダーを頂いたお客様は600万円ぐらいするトヨタタン

ドラというピックアップトラックでした。当時は輸入経験がなくて、手探りでオーダーを取り付けアメリカのサイトから車の仕入先を見つけ、お客様の希望の車を輸入することに成功しました。しかし輸入すればすぐにナンバープレートをつけて納車ができると安易に考えておりましたが、排気ガスの試験、日本仕様改善試験を合格しないとナンバープレートをつけることができないことを初めて知り、大阪の検査場まで車を運び日本仕様の検査を受けてなんとかナンバープレートを取得できました。しかしそのお客様は途中で連絡が取れなくなり、キャンセル状態でその車は2年間在庫として眠るという苦い経験にもなりました。ただその経験が自信となり今に至っていると思います。私も起業し、12年が経ちます。今の事業の内容をご説明しますと、先ほど話を致しましたように今はアメリカの車をメインで取り扱っており、輸入からすべてを自社で行っております。最近では円高のためにアメ車も5年前の30%オフ程度で購入できます。今ではアメリカロサンゼルスに支店を置き日本、海外へ輸入の台数を増やし、アメリカから年間約数百台の車を輸出しております。世界には左ハンドルでないといけない国もありますのでアメリカからそのような国への輸出も行っております。その他、海外ブランドホイールの日本での販売権を取得し、インターネットショップにて販売しております。弊社の事業では一番元気がいいビジネスです。ネット通販は、不況の中でも今が旬なようで輸入品を通販で購入する人が増えていますし、ネット通販事業者も増えています。売り上げも前年度の2.5倍の売り上げが上がっています。その他にカリフォルニア州のディーラーライセンスを取得し、オレンジカウンティにて中古車販売店を出展しております。アメリカの中古車の販売スタイルは日本とは違うので戸惑うことがあります。アメリカでは気に入った車があればその場で乗って帰ることもあり、車を完璧に仕上げているとなかなか売れない、日本では後でここは直しますという交渉はできますがアメリカでは後で直すは通用しないので文化の違いを感じます。規模はまだまだ小さなお店ですが少しずつ大きくしていきたいと考えています。その他に旅行好きが高じて海外で仕事ができればということで日本から海外へ中古車の輸出をしております。メインではアフリカ、アジアに多く輸出をしております。こちらの事業は円高の影響で売り上げは落ち込んでいます。2年前まではカンボジア、モルディブに合弁会社を設立しておりましたがリーマンショックの影響で支店閉鎖を余儀なくされました。その時はかなり大きな損害がでました。しかし海外でのビジネスはいろんな人との出会いや大きな規模の仕事もあるのでとても刺激があります。中古車をまとめて50台、輸出する契約などはなかなか味わえないことでワクワクすることもあります。輸出先の取引相手国は大半が発展途上国となります。ロータリーに興味を持ったのも海外の仕事がきっかけでした。ロータリー入会のきっかけは海外でよくみる光景ですが子供が物乞いをしているのをまのあたりし、日本は景気が悪くても大人の物乞いはいても、子供の物乞いはいませんがインドネシア、カンボジア、スリランカなどに行った際には家族で物乞いをしていたり、子供がゴミ箱をあさり、シケモクを吸っていたりと衝撃的な光景を間々のあたりにし、私のやっている仕事、自動車の輸出ビジネスから奉仕活動などができないか考えていたとき、数年前になります。丸本会員からバングラデシュへロータリーから自動車を寄付した話を聞きとても興味をもっておりました。このたびに入会させていただきポリオ撲滅運動の活動なども私は知りませんでしたがとてもいい活動をされてると思います。微力ながらこのような活動ができうれしく思います。このような社会奉仕活動が今後も続けていけるようにロータリー活動を頑張っていきたいと思います。ご清聴有り難うございました。

二井本 浩司 会員 (2011年11月10日入会)

(株)広鉄二葉サービス 代表取締役



皆さん、こんにちは。
 広鉄二葉サービスの二井本でございます。
 先月11月10日に入会させていただき、ほぼ1ヶ月がたちまして、今日の例会で5回目の参加になります。
 本日もロータリーソングは口パクでございました。早く覚えるよう頑張りたいと思います。
 本日は新会員卓話という事で時間を頂きましたので、自己紹介をさせて

頂きたいと思っております。

私は昭和40年生まれの46歳です。妻一人、子供3人の5人家族で、皆実町に住んでおります。子供は高校1年、小4、小2で、年の割にはまだ小さい子供がおりまして、まだまだ子育てに奮闘中でございます。

出身は、安芸郡の熊野町でございます。先ほど自己紹介された、渡部さんと同じ同郷で、奇遇にも中学校、高校も一緒という事です。

年は私が10歳ほど先輩ですが、ロータリーへの入会はタッチの差で後輩になりました。

是非かわいがって頂きたいなあと思っております。

ご存知の通り、熊野という所は昔から筆の産地として有名ですが、最近はおっぱら化粧筆がブレイクしています。

女子サッカー日本代表の「なでしこジャパン」のワールドカップ優勝の記念品として贈られたことがきっかけですが、今は、生産が追いつかないくらい忙しい様です。

私の友人も熊野筆の生産に関係する人が何人かいますが、先日数人で食事をしましたが、友人の筆屋さんがどうしてもおごると聞かないので、皆でご馳走になりましたが、思わぬところで経済波及効果を体験しました。

私は、あまりサッカーは判らないですが「恐るべし なでしこジャパン」と思いました。

まあ、そんな熊野という所で、幼少より小学校、中学、高校と育ち、学びました。

高校の時にした飲食店のアルバイトがきっかけで料理にはまりまして、卒業後は料理人を目指してホテル、レストラン等で修行を重ねてまいりました。

それ以降30年以上「食」に係わった仕事をさせていただいております。

現在の会社も、当初は一つの店舗の料理長ということで入社させていただきました。

きっかけは如何あれ、長く続けられる仕事にめぐり合えて事は私にとって非常に幸せな事だと実感しています

そういった料理人人生の中で、職人としての厳しい修行で辛かった事も、良かったことも、いろいろありましたが、その中でも私にとって特別な体験が一つあります。

テレビの出演依頼です。番組の中の料理コーナーを担当してもらえないかというお話でした。それも、生放送で毎週です。当時料理長で一つのお店を任せていただいていたのですが、忙しいし、人手は足りないしで(表向きは)・・・申し訳ありませんとお断りさせて頂きました。

本当の理由は、人前に出ることが苦手で、テレビ出演なんてありえない話でした。

今の状況では当然、会社も断った事を承諾してくれると踏んでいましたが、社長から「出なさい」の一言でした。懇願しました、「他のことは何でもやります・・・これだけはカンベンしてもらえませんか」

が、受け入れてもらえるはずもなく、泣く泣くOKをしました。女房、子供もおりますし・・・。

そんな訳で出演させていただく事になりましたが、私にとっては想像以上に大変なものでした。

3回目位までは緊張で頭が真っ白な状態で何をやっているか良く分からない状態ですし、後からビデオで見て自分でも笑うしかありませんでした。

料理を作りますから手元がアップで映るんですが、視聴者から手の毛が濃いとクリーム？をいただいたり、それとか、出演が何回か続くと、段々面が割れてきて、信号待ちで見ず知らずの人からいきなりレシピをたずねられたりなど等、まあ何回も重なると、多少は慣れましたが、どこまで行っても向き不向きがあるなど実感しました。

また、たった10分位の出演でしたが、仕込み等の準備と出演日で丸1日以上かかりました。

テレビで見ていると、もう少し簡単そうに思っていたのですが、実際はなかなか大変だなというのが良くわかりました。

なんとか、そんな感じで頑張っておりましたが、・・・

そうこうしながら、当初聞いていた約束の3ヶ月が終了し、やっと終わったなと思っていた矢先にFAXから流れてきました。次週の台本が・・・。その後3年間も続くとは想定外ですが、大変貴重な体験をさせていただきました。

初めての事で戸惑ってばかりでしたが、その中で支えていただいた周りの方たちとのご縁をいただけたことは本当に感謝しております。

現在、現場で料理を作ることは出来なくなりましたが、色んな縁に支えられていると感じていますし、この経験の中で得た自分の殻に閉じこもらず少しは広い視野を持つ事出来るようになり、なんとかやっているとしたいと思います。

またこの度、食を通してご縁を頂いた岸本様、久保田様にご紹介頂き、歴史ある広島北ロータリークラブに入会させて頂きました事も本当に有難いことと思っております。

今後もこのご縁を大事に、そして広げさせて頂きながら楽しくロータリーライフを満喫したいと思っておりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

簡単ではございますが、自己紹介に変えさせていただきます。

ご清聴ありがとうございました。

■出席報告 出席委員会

2011年12月8日(木) 会員総数83名

出席 65名 欠席 18名

12/1例会M-up後出席率 100%

11月度平均出席率 100%

■来客紹介 ロ-リ-家族親睦委員会

車 智任 さん(米山奨学生)

■次回例会ご案内 2011年12月22日(木) 第2069回

『夜間例会&クリスマス家族会』

同日昼の例会を夜に変更します。

なお、年末で交通渋滞が予想されますので、早めに会場にお越しください。

お知らせ

年末年始、下記の日々は当クラブ例会はございませんので、お気を付けください。

■2011年12月29日(木)・・・休会

■2012年1月5日(木)・・・休会